

いのちとくらしをまもる
防 災 減 災

令和 4 年 3 月 25 日
国土交通省中部地方整備局
富士砂防事務所

令和 4 年度富士砂防事務所予算の概要について

令和 4 年度 中部地方整備局 富士砂防事務所関係予算の配分が決定しました。
富士砂防事務所は、集中豪雨や火山噴火等に対応した総合的な土砂災害対策を推進します。

■ 火山砂防事業費

- ① 潤井川流域の各溪流において、火山噴火や降雨に起因する土砂災害を防ぐための砂防堰堤・遊砂地等の整備を推進します。
- ② 火山噴火に起因する土砂災害に備えて緊急減災対策等の準備を推進します。

■ 地すべり対策事業費

- ① 由比地区では豪雨等による地すべり災害の発生を未然に防ぐため地すべり対策として深礎杭・集水ボーリング等の整備を推進します。
- ② 地すべり対策工の施工のための工事用道路、施工ヤードの整備を推進します。

1. 添付資料： 令和 4 年度富士砂防事務所事業概要

なお、富士砂防HPにも掲載されております。

<https://www.cbr.mlit.go.jp/fujisabo/index.html>

2. 配布先： 静岡県政記者クラブ、山梨県政記者クラブ、富士宮市記者クラブ、富士記者クラブ、 静岡市記者クラブ

【問合せ先】 国土交通省中部地方整備局 富士砂防事務所

副所長（技術）	西 原 均
工務課長	杉 澤 文 仁
地すべり対策課長	中 本 有 明

TEL 0544-27-5221（代表）

FAX 0544-27-5986

令和4年度 富士砂防事務所 事業概要

富士山火山砂防事業

生命と財産を守るため、気候変動を見据えた「流域治水」等の推進

■富士山麓における土砂災害を防ぐための砂防事業

富士山を源流とする各溪流において、「流域治水」の一環として、火山噴火に起因する土砂災害、降雨に起因する土石流対策のために砂防施設整備を推進します。

- | | |
|------------------------|----------------------|
| ①富士山大沢崩れ源頭部の斜面对策工の整備 | ⑨赤渕川支川千束川で砂防堰堤工群の整備 |
| ②③風祭川で遊砂地・砂防堰堤工群の整備 | ⑩足取川支川揚久保沢で砂防堰堤工の整備 |
| ④風祭川支川春沢で砂防堰堤工群の整備 | ⑪弓沢川支川市兵衛沢で砂防堰堤工群の整備 |
| ⑤風祭川支川鞍骨沢第1支渓で遊砂地工の整備 | ⑫弓沢川支川久遠寺で砂防堰堤工群の整備 |
| ⑥弓沢川支川市兵衛沢第1支渓で遊砂地工の整備 | ⑬大沢扇状地において砂防施設の改築を推進 |
| ⑦凡夫川支川不動沢で砂防堰堤工の整備 | ⑭足取川支川角木沢で砂防堰堤の工の整備 |
| ⑧足取川支川大久保沢で砂防堰堤工群の整備 | ⑮富士山北麓において遊砂地工群の整備 |

■緊急減災対策の推進

富士山の火山噴火に起因する土砂災害対策に備えて緊急減災対策の準備を推進します。

- ⑬富士山南麓で緊急減災対策工（備蓄ヤードの整備）を行います。
⑯富士山北麓で緊急減災対策工（堰堤改修）を行います。

地 区 名	年 度	事業費 (百万円)	内 訳	対前年度比
富士山南西・北麓地区	令和3年度	3,392	静岡県 2,942 山梨県 450	0.99
	令和4年度	3,342	静岡県 2,769 山梨県 573	

（参考）補正予算

地 区 名	年 度	事業費 (百万円)	内 訳	対前年度比 (当初+補正予算)
富士山南西・北麓地区	令和2年度 第3次補正予算	2,120	静岡県 2,060	1.02
	(令和3年度 当初 + 令和2年度 第3次補正予算)	(5,512)	山梨県 60	
	令和3年度 補正予算	2,280	静岡県 2,130	
	(令和4年度 当初 + 令和3年度 補正予算)	(5,622)	山梨県 150	

由比地すべり対策事業

災害発生時も、「いのち」と「暮らし」を守り、「ものづくり中部」の経済活動を支える！！

■豪雨や地震による大規模地すべり災害の発生を未然に 防ぐための地すべり対策事業

「地すべり抑制工の整備」

地下水の水位を下げ、地すべりの動きを停止、もしくは緩和させる抑制工を行います。
・山中排水トンネルから集水ボーリングの整備

「地すべり抑止工の整備」

構造物の持つ抵抗力を利用して地すべり運動を停止させる抑止工を行います。

- ・山中ブロックで深礎杭の整備
- ・蜂ヶ沢ブロックで深礎杭の整備

「工事用道路・施工ヤードの整備」

蜂ヶ沢ブロックの深礎杭施工のための工事用道路・施工ヤードを整備します。

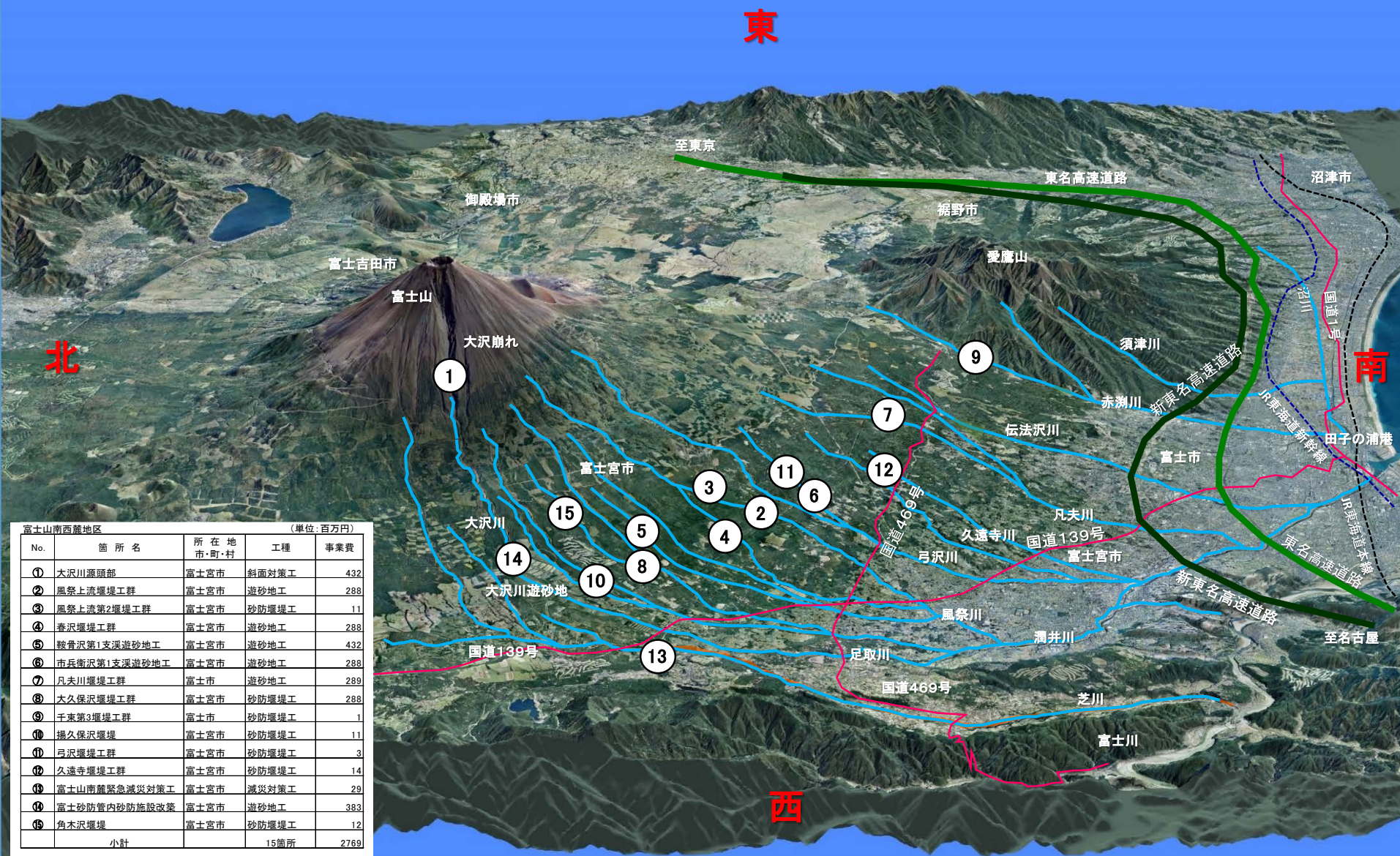
- ・工事用道路の整備
- ・施工ヤードの整備

地 区 名	年 度	事業費 (百万円)	対前年度比
由比地区 (地すべり対策事業)	令和3年度	1,956	1.01
	令和4年度	1,966	

(参考) 補正予算

地 区 名	年 度	事業費 (百万円)	対前年度比 (当初+補正予算)
由比地区 (地すべり対策事業)	令和2年度 第3次補正予算	250	1.33
	(令和3年度 当初 + 令和2年度 第3次補正予算)	(2,206)	
	令和3年度 補正予算	964	
	(令和4年度 当初 + 令和3年度 補正予算)	(2,930)	

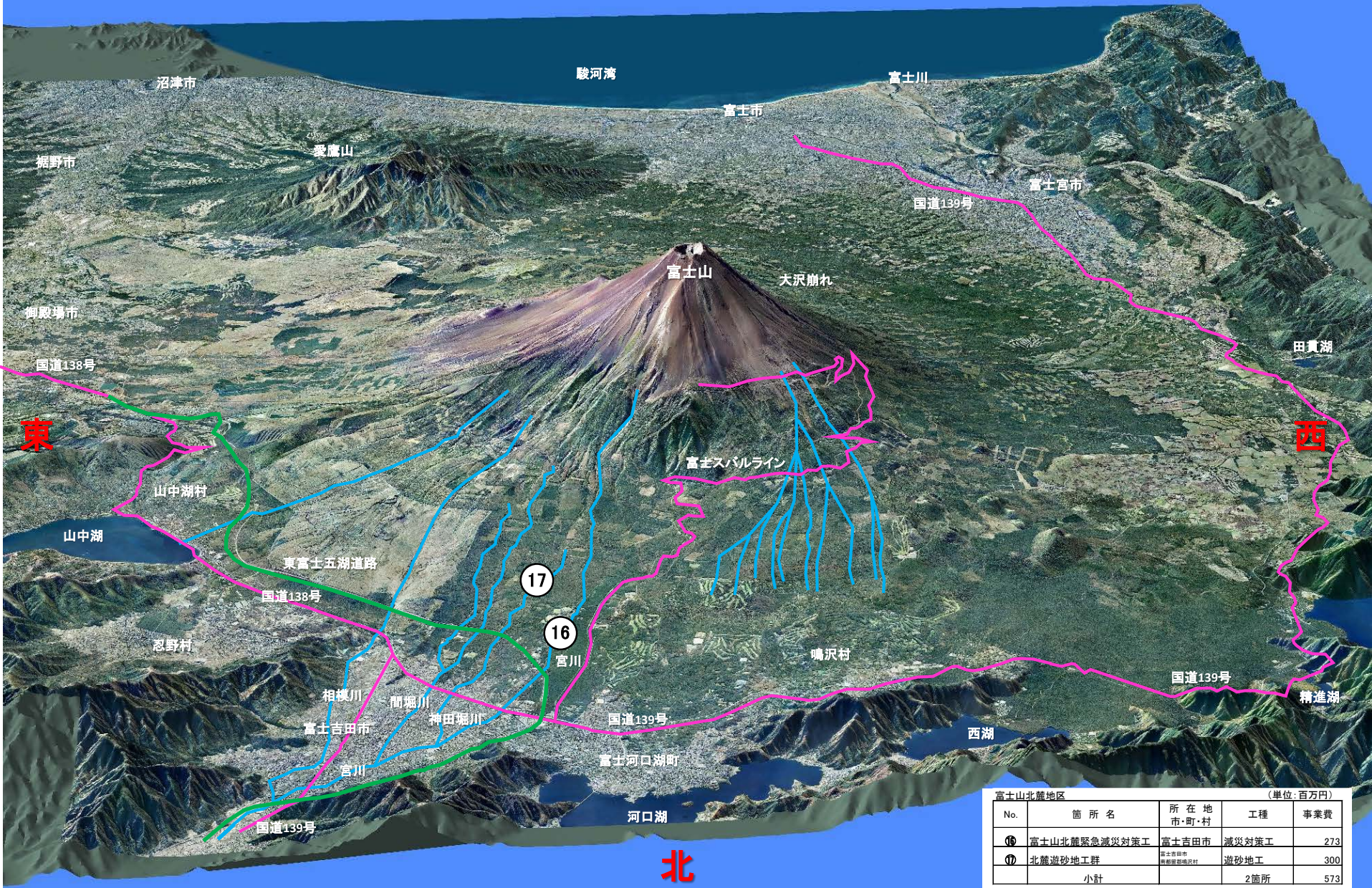
富士山火山砂防事業（富士山南西麓地区） 令和4年度 事業箇所



富士山火山砂防事業（富士山北麓地区）

令和4年度 事業箇所

南



富士山北麓地区 (単位: 百万円)				
No.	箇所名	所在地市・町・村	工種	事業費
⑩	富士山北麓緊急減災対策工	富士吉田市	減災対策工	273
⑪	北麓遊砂地工群	富士吉田市 御坂町 御坂町	遊砂地工	300
小計			2箇所	573

由比地区直轄地すべり対策事業
令和4年度 事業箇所



対策工施工箇所 凡例

- 令和3年度以前
- 令和4年度
- 令和5年度以降
- 集水井(計画)
- 集水井(完成)
- 深礎杭(計画)
- 深礎杭(完成)
- 山中排水トンネル(施工中)
- 大久保排水トンネル(完成)
- 鋼管杭(計画)

地区名	年度	事業費 (百万円)	対前年度比
由比地区 (地すべり対策事業)	令和3年度	1,956	1.01
	令和4年度	1,966	

◆大沢川遊砂地は、多量の土砂流出が続く大沢崩れから、地域を守る重要な砂防施設である。

◆大沢川遊砂地の機能を維持・向上させる「大沢川遊砂地強靱化プロジェクト」を推進する。

①施設内に堆積した土砂の撤去。(継続)

②建設から数十年が経過し、老朽化した一部施設の補修。(継続)

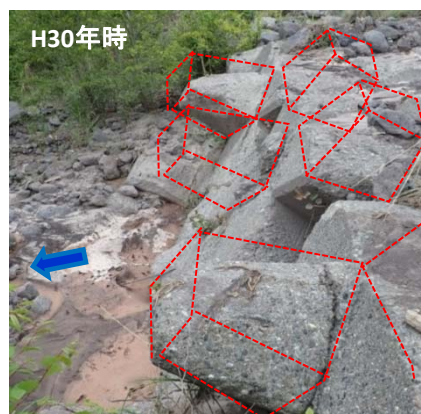
・主な保全対象:大沢川流域(富士・富士宮市街地)、国道139号、国道469号

堆積土砂の撤去



第6上流床固工 堆積土砂を撤去

床固工(根固ブロック)の補修



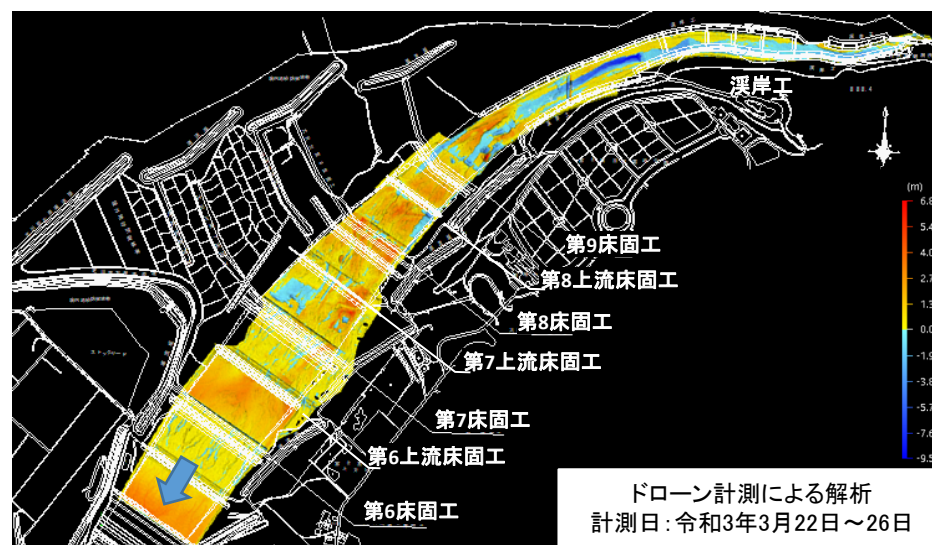
・流出土砂により損傷・流出したブロック



第9床固工 根固ブロック 入替完了



第8床固工 根固ブロック 入替状況



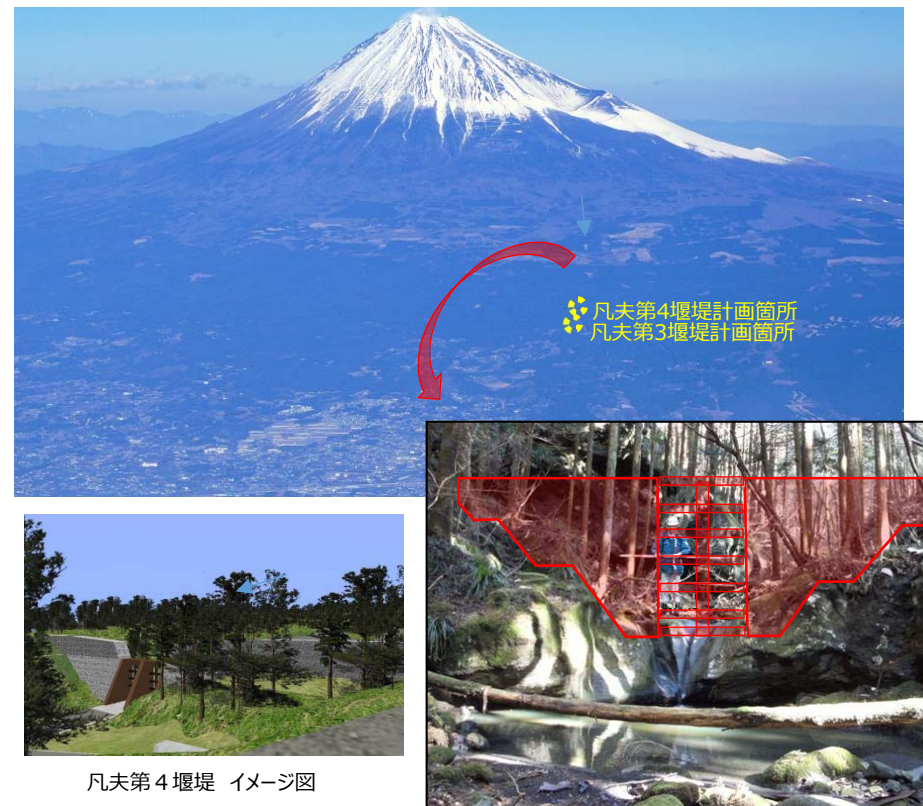
- ◆令和2年7月豪雨による甚大な被害の発生など、気候変動により頻発・激甚化する水害・土砂災害に対する安全度の向上を図るため、水災害対策「流域治水」を推進する。
- ◆火山噴火等による土砂災害に対して、堆積土の除石や遊砂土工の整備を推進することにより、下流地域の安全度の向上を図る。
- ・主な保全対象：風祭川流域、弓沢川流域（富士宮市街地、国道469号、国道139号）
凡夫川流域（富士市街地、国道469号）

遊砂土工の整備



風祭上流遊砂地（富士宮市山宮地先）

砂防堰堤工の整備



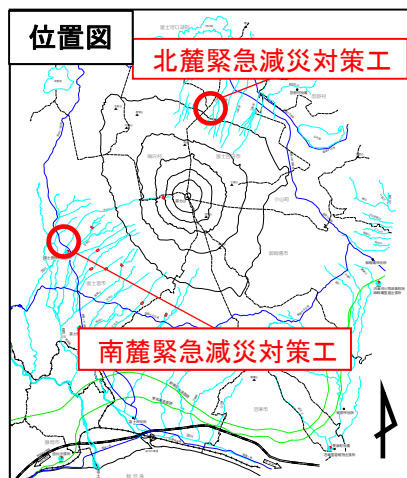
凡夫第4堰堤 イメージ図

凡夫川堰堤工群（富士市大淵地先）

凡夫第4堰堤計画箇所

火山噴火に起因する土砂災害対策(緊急減災対策工)

- ◆火山噴火に起因する土砂災害対策では、砂防堰堤や沈砂地等の整備を平常時から計画的に行うとともに、緊急時に備蓄ブロックを用いた堰堤を緊急整備する等の対応により、被害の軽減を図る。
- ◆緊急対策の迅速な実施のため、備蓄ヤードの整備や既設堰堤の改良を行う。



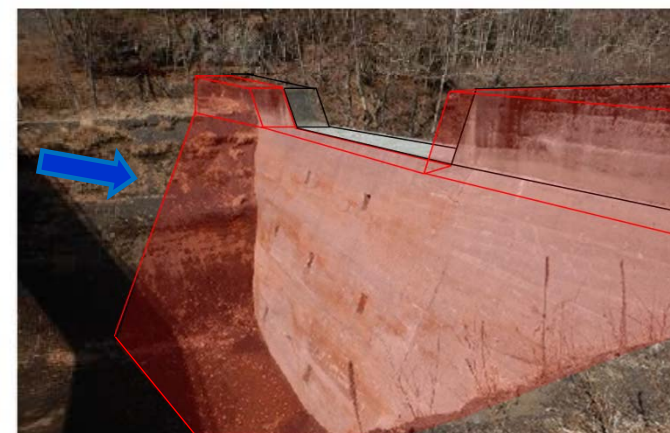
ブロック備蓄ヤードの整備状況
(富士宮市上井出)



ブロック備蓄ヤードの整備状況
(南都留郡富士河口湖町船津)



宮川堰堤 改良(富士吉田市上吉田(宮川))



宮川堰堤 上流側 増厚コンクリート打設